

***MILTON ROY のグレーティングを収蔵—その1—**

2012年3月末に定年退職したM君が残したものについてアーカイブ室新聞第585号の「3月末で退職したM君が残したもの—その1—」(2012年4月26日)という記事を書いた。そのリストの中に、MILTON ROY のグレーティングは次の2個があった。

87. MILTON ROY COMPANY グレーティング 1200本 26.7度 35-53-X-360 2917-21-4-2

123. MILTON ROY COMPANY CERTIFIED PRECISION GRATING CATALOG No. 316 63度 26分

今回は、123. MILTON ROY COMPANY CERTIFIED PRECISION GRATING CATALOG No. 316 63度 26分の紹介である。このグレーティングのデータが写真1である。このデータの中にリンク・サイズがあり、220x110x30mm とかなり大型のグレーティングである。

写真1 グレーティングのデータ

Radius, if concave は ∞ とあるから平面グレーティングである。グレーティングの素生についてはデータを見ていただければいい。このグレーティングがどのような目的で購入されたかについては、今になっては分からないが、これはアーカイブ室の収蔵品というよりは、国立天文台の光学部品のストックという位置づけがいいと思う。

研究者の中から、このグレーティングを使用したいということがあるならいつでも提供したい。天文台の中にはこういったまだ使える光学部品がその存在を知られることなく眠っていることも多いのだと思う。アーカイブ室がこのようなリストを公表することで、収蔵品が有効に利用され、研究費の有効利用につながって行くことを願っている。

このグレーティングの箱が写真2、保護カバーがついた状態のグレーティングが写真3である。



写真2 グレーティングの箱

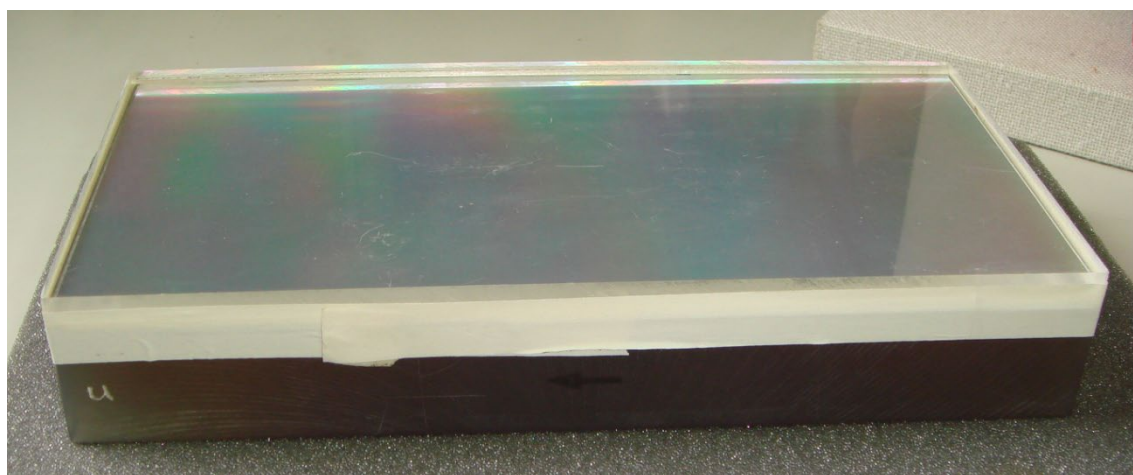


写真3 保護カバーがついた状態のグレーティング

写真4 は保護カバーを外して写真を撮ったところである。グレーティングはこのような写真ではただのガラスブロックである。グレーティングの素材は ZERODUR と書かれている。グレーティングに添えられた保証書が写真5、6 である。



写真4 箱から出され、カバーを外されたグレーティング

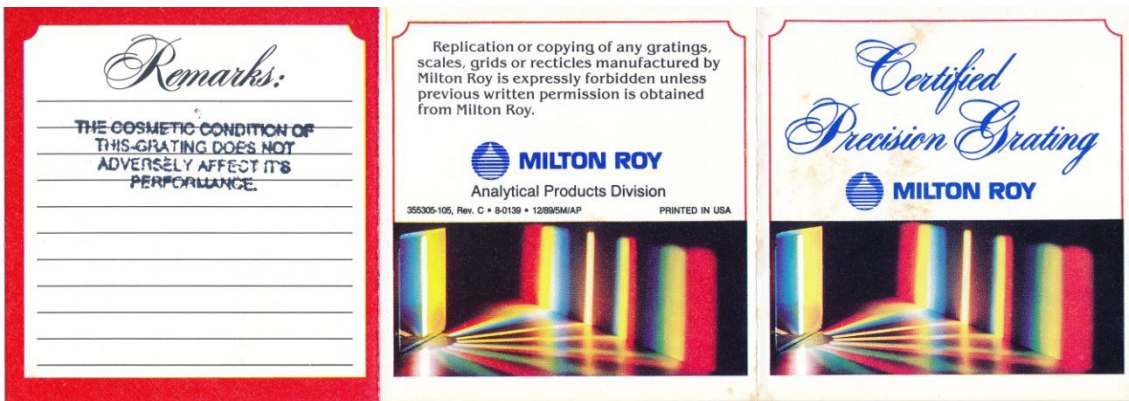


写真5 保証書の表

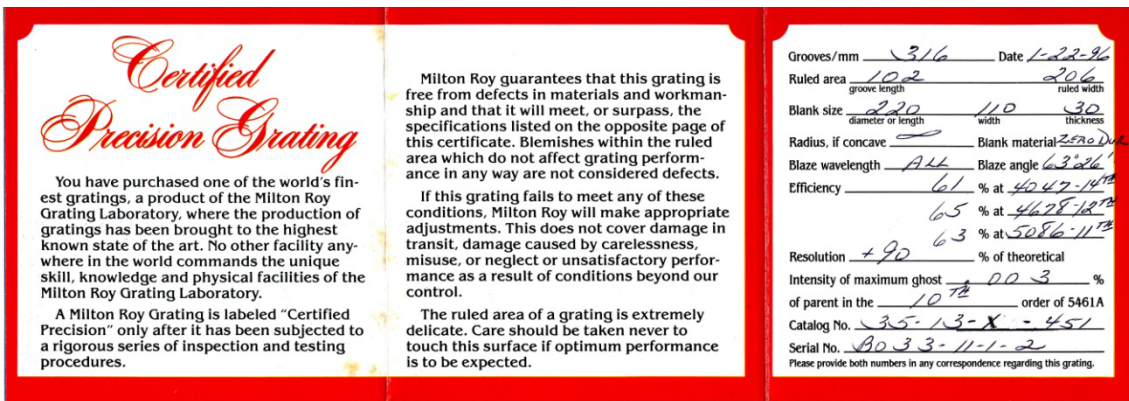


写真6 保証書の裏

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp